

# 浸水家屋の消毒

## 建物洗浄

- ・ 浸水した家屋の外壁面・内壁は真水により汚泥を除去します。
- ・ 壁の洗浄に引き続き、家具・押し入れ・キッチン回りなど、汚泥が入り込みやすい個所も洗浄して最後に床面を洗浄します。
- ・ 洗浄後、消毒薬を散布します。



## 床下消毒

- ・ もっとも一般的な方法は消石灰を散布する方法で床下表面や家屋周辺に振りまきます。
  - ・ 振りまく量は、表面が多少見えなくなる程度で厚くまく必要はありません。
  - ・ 標準的な家屋で、2～3袋で屋内外の散布が可能と思われます。
- ※床下消毒を行う場合、必要に応じ、床板を外す処理が生じる場合があります。



## 床下乾燥

- ・ 床下乾燥を進めるためには、床板を外し、送風機を使った強制送風が効果が高い。
- ・ 剥がせなかった床面が多い場合は数方向から床下に空気を送り込むことによって、腐食進行を食い止めることが可能です。
- ・ 乾燥には最低でも24時間以上は必要です



## 壁の処理

- ・ いったん濡れてしまった石膏ボードなどは放置するとカビの発生原因になります。
- ・ カビの繁殖を抑えるためには、壁紙を剥がす必要がありますが、材料価格を考慮すると交換した方が安価な場合があります。

※この消毒方法は、あくまでも一例です

データ提供：Go ahead!